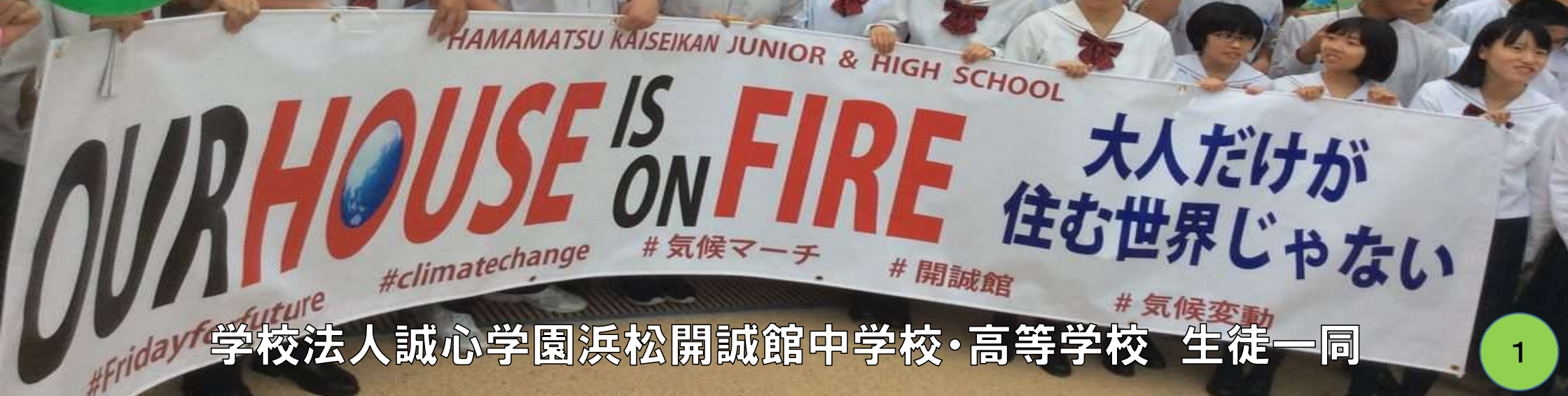


私たちの未来はあるのでしょうか



学校法人誠心学園浜松開誠館中学校・高等学校 生徒一同

緊急全校決起集会を開く

(令和元年9月19日)

未来への危機
地球温暖化、
気候危機...

何か行動しなければ！
危機感を広めたい！



令和元年9月・12月 第1・2回気候マーチ

- 400余人の生徒が浜松市をマーチ
- 気候危機を訴えたい！



浜松市長、浜松市議会議長への提言書 (令和元年9月20日)

- ・若者世代が話し合う会議(若者会議)の設置
- ・新エネルギーの開発推進に向けた意見書
- ・学校、病院に対し、RE100への活動支援

静岡県知事への要望書 (令和元年12月24日)

- ・市街地の緑化促進
- ・RE100推進に向けた支援
- ・気候危機に対する具体的な活動、講座の実施

令和元年 9月20日

浜松市長 鈴木康友 様

提言書

浜松市では、これまでに、省エネ製品への切り替え促進などに加え、地球温暖化対策に資する「賢い選択」をしていこう、という取り組みや呼びかけをされました。市長の深いご理解とご協力と力強いご判断に、この街に住む者として、大変誇りに思っています。

私たちは、私たちの住む社会が、気候危機、環境悪化の進行により住むことができなくなることを防ぎたいと考え、本日、9月20日、「グローバル気候マーチ in 浜松」を行いました。これにより、より多くの人に気候危機、環境悪化の現状を知ってもらい、地球温暖化の関心を高め、行動を起こしていただきたいと考えています。

現状では、化石燃料により、二酸化炭素の割合増加が加速していきます。その影響で、将来、私たちが住む日本だけでなく、世界中でこれまで生活してきた環境では住むことができなくなる日々がきてしまうと考えています。実際に、年々気温が上昇し、熱中症対策のため、部活動の公式戦の規模が縮小されてきています。その改善のためにも、特に市街地の緑を増やしていただきたいです。

また、日本の燃料の8割は輸入に頼った化石燃料です。日本は省エネでは大きな努力を重ねてきましたが、残念ながら再生エネルギーは発電コストの課題もあり、世界に遅れを取っています。

そこで、自然エネルギー推進・RE100 プロジェクトの人々への理解を広め、学校や病院などで採用するための活動支援をお願いします。特に、教育現場では、千葉の大学で日本初の自然エネルギー100%を達成したものの、まだまだ広がりを見せていません。様々な学校において RE100 プロジェクトが進めば、CO2 の削減ができ、これから社会に出る私たちのような世代の意識も高まります。そのためにも、学校での RE100 達成に向けた支援をお願いします。

気温上昇による災害の多発など、大きな影響がすでに起こっているにも関わらず、気候危機について多くの人たちにあまり知られていないと感じます。子どもから大人まで、より多くの方々に知ってもらうための活動、そして、私たち若者の意見を聞く場として、「若者会議」を設置していただきたいと思います。大人も、子どもも理解を深め、広げていくための機会として、気候危機に対する具体的な活動、講座の実施を差し進めていただきたいと思います。

浜松開誠館中学校・高等学校
気候マーチ参加生徒一同

要望が実現しました😊

若者会議の設置（令和2年11月3日）

- ・ 浜松市内の高校3校で若者会議を実施
- ・ 地球温暖化防止のために高校生が議論



浜松市長 鈴木康友 氏
も参加！ **アリガトウ！**



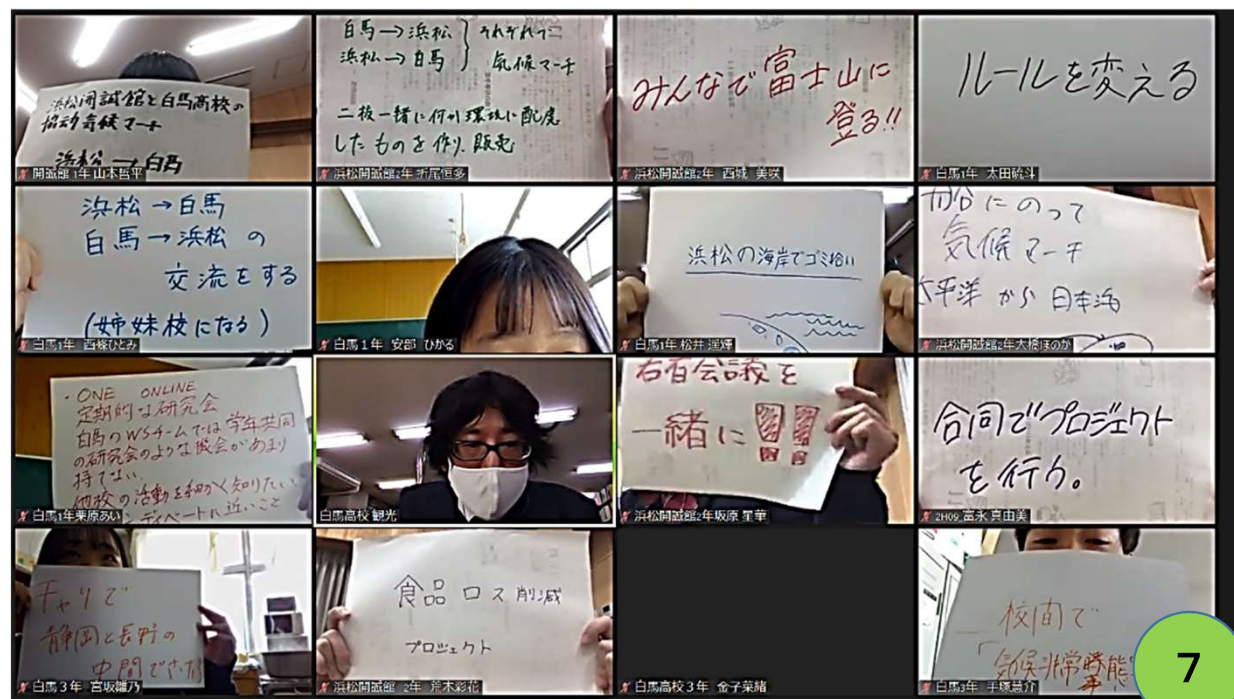
令和2年9月 オンライン気候マーチ

- コロナ禍の中で何ができるか悩み考えた結果
- 小泉環境大臣とのオンライン会議でアイデアをいただいた
- 生徒会も賛同し全校生徒約1100余人が参加



長野県白馬高校との連携 (令和2年12月21日)

気候マーチ、環境白書が縁で
白馬高校との生徒間交流



地域の電力供給 鈴与商事(株)とのコラボ (令和3年2月19日)

- 学校に電力を供給している鈴与商事(株)と再エネ100%計画
- ゼロカーボンを訴える若者参加型CMを企画中



『再エネ比率100%』 達成に向けたプラン



鈴与商事株式会社

浜松支店
エネルギーシステム課

強み = 持続可能な行動力

私たちの未来を守る意思は揺らがない！

- 400人余規模の気候マーチと1100人余規模のオンライン気候マーチを行い、若者発信で危機を訴え、若者の繋がりがもてるようになった。
- 当初批判的であった**大人**たちが、私たちの活動に目を向け始めた。
- 私たちの心を支えたのはCOP25の小泉大臣の発言であった。



課題

- 脱炭素をもっと訴えて広めていきたいが、**なかなか広まらない**。
- 再エネ**RE100**を訴えても、**大人の理由で進まない**。



大人の責任(求めたいこと)

- **2030年**までに再生可能エネルギーの電源比率を**50%**目標としてほしいです。
- **環境教育**の推進
脱炭素社会を実現するために脱炭素についての学習時間を確保してほしいです。
- **再エネ**を導入しやすい支援
補助金の設定や、再エネを利用したい学校などへの支援をしてほしいです。



Three young women in school uniforms are smiling and laughing. The woman on the left is wearing a dark blue blazer with a red bow tie. The woman in the middle is wearing a dark blue blazer. The woman on the right is wearing a dark blue blazer. They are all smiling and laughing, creating a positive and energetic atmosphere.

**責任のあるみなさん
あと10年が勝負です！**

**私たちの未来を
救ってください！**

資料：小泉環境大臣とのミーティング (令和2年8月7日)



私たちの未来を守る提言

- 1 再生可能エネルギーの電源比率を**2030年**までに**50%**目標としてほしいです。
- 2 気候危機による食料困難に備え、国の自給自足率を上げるために、荒れ地の活用に取り組んでほしいです。
- 3 気候危機の知識を身につけ、若者が行動に移せる土台作りをするために、気候危機を**教育課程**に入れてほしいです。
- 4 気候危機による洪水で大きな被害を防ぐために、治水整備に迅速に取り組んでほしいです。

資料：生徒主体の取り組み

- ・ 全校から食品を回収するフードドライブ運動
- ・ マイボトル運動（ウォーターサーバー企業連携）
- ・ 環境に配慮した制服リサイクル
- ・ 企業とコラボしてアップサイクルの商品企画

協力してくださった
企業の皆さん、
ありがとうございます！



資料：脱炭素チャレンジカップ2021 (令和3年2月9日)

- 本校の取り組みを発表

環境大臣賞・金賞を受賞→単なるエコ活動ではなく
気候変動を危機として捉えて、活動したことが評価された

